株主・投資家の皆様へ

第91期 中間報告書

2023年4月1日 ▶ 2023年9月30日

BUSINESS REPORT

証券コード 6455

MORITA GROUP
人と地球のいのちを守る

TOP MESSAGE ご挨拶

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

私たちモリタグループは、1907年に創業し、日本初のガソリン・エンジン付き消防ポンプを完成させて以来、消防技術の進化の道を切り拓き、火災や災害から人びとの生命、財産を守り続けてまいりました。現在、私たちが守る対象は、リサイクル施設や環境車両の開発など、地球の自然環境にも拡大しております。

「安心」を支える技術と絶えざる挑戦で
人と地球のいのちを守る

私たちは自らのパーパス（社会における存在理由）を、このように定義しています。

変化が激しく、また不確実性の高い時代だからこそ、私たちの存在理由や私たちが社会に提供できる価値を明確にし、変革への情熱を絶やさない人の力を結集することが、より一層重要であると考えております。

先進の技術力で世界に変わらない「安心」をお届けするため、私たち自身が生まれ変わり、持続可能な未来の創造に挑戦し続けてまいりますので、今後ともモリタグループに変わらぬご支援を賜りますよう、お願い申しあげます。

代表取締役会長兼CEO 中島 正博
代表取締役 社長執行役員 金岡 真一

第91期第2四半期の概況

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
34,588百万円	1,856百万円	2,048百万円	893百万円
前年同期比 22.8%増 ↑	前年同期比 164.1%増 ↑	前年同期比 136.9%増 ↑	前年同期比 146.2%増 ↑

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、為替相場の円安進行、エネルギー価格や原材料価格の高騰など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループは中期経営計画「Morita Reborn 2025」に掲げたグローバルな総合防災ソリューション企業の実現に向け、企業価値の向上に向けた諸施策に取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は53,991百万円（前年同四半期比814百万円減、1.5%減）、売上高は34,588百万円（前年同四半期比6,432百万円増、22.8%増）となりました。損益につきましては、営業利益は1,856百万円（前年同四半期比1,153百万円増、164.1%増）、経常利益は2,048百万円（前年同四半期比1,183百万円増、136.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は893百万円（前年同四半期比530百万円増、146.2%増）となりました。

消防車両事業　総合防災ソリューション企業の実現に向けて

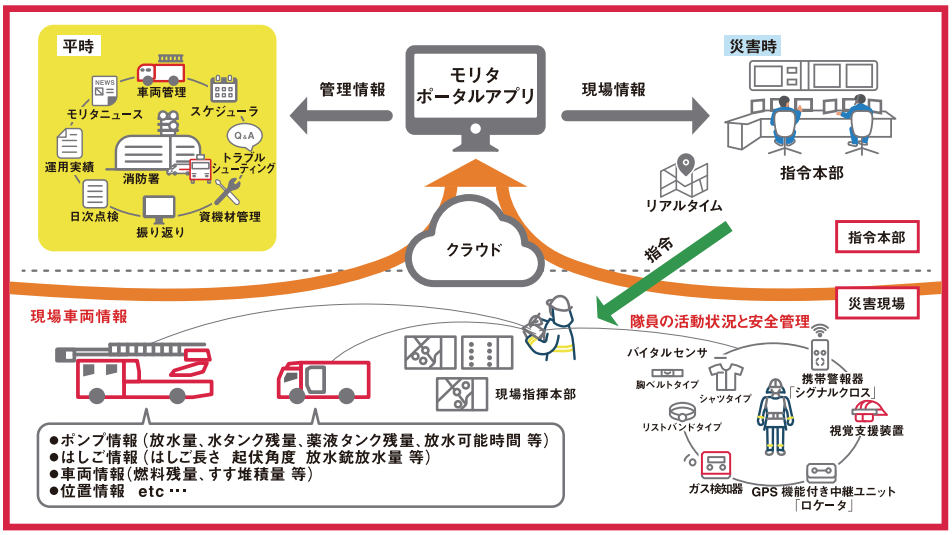
モリタは、『「安心」を支える技術と絶えざる挑戦で、人と地球のいのちを守る』というパーパスのもと、多様化、複雑化する災害現場の消火・救助活動を変革する「ソリューション」を提案し、新たな価値で未来を創造すべく、日々取り組んでおります。

本年6月に開催された東京国際消防防災展2023では、持続可能な社会の実現に向けた日本初のEV消防ポンプ自動車「MoEVius concept（メビウス コンセプト）」をはじめとした各種消防車両に加え、多様化する災害現場に対応した消防用小型クローラー型ロボット、また、本部・現場・車両・隊員をリアルタイムで繋げることにより、安全性や消防力の向上を図る「消防DX（デジタルトランスフォーメーション）」を提案いたしました。

加えて、近年、世界各地で多発しているハイブリッド/EV車両のリチウムイオンバッテリー火災に対して、車両火災用ブランケット「FIRE ISORATER」による火災抑制効果と簡易止水板「Flood Guard F」を活用した簡易水槽による冷却効果を組み合わせた効率的な消火オペレーションを提案しております。

これらの最新技術を活用したソリューションを提案することで、消火・救助活動に変革を起こし、社会的課題の継続的解決を目指してまいります。

EV消防車（MoEVius concept）



消防DX

FIRE ISORATER + Flood Guard F

（関連動画のご案内）
①MORITA'S CHALLENGE
https://www.youtube.com/watch?v=8ejI6WQ9f1c
②東京国際消防防災展2023 モリタブース ダイジェストムービー
https://www.youtube.com/watch?v=rCxmXvV2vDU
③消防DX プレゼンテーション
https://www.youtube.com/watch?v=dmqmopABNcU

①　②　③

中期経営計画　新研究開発拠点「モリタATIセンター」開設

モリタグループは、大阪府八尾市に最新鋭の技術を集約した新研究開発拠点「モリタATIセンター」を本年7月に開設いたしました。また、10月には全国から消防業界の関係者を中心にお招きし、完成記念式典を執り行いました。

「モリタATIセンター」は日本最大級の総合実験場を有し、実験場内には実火災の環境（高温、濃煙）の再現と検証を行うための模擬マンションや、無風環境下での水・泡放射性状評価を行える全長55mの放水通路も備え、様々な実験・検証を可能としました。また、11階建て相当（高さ33m）の防災訓練棟も有し、多様な消火・救助戦術の立案や実証、操作訓練を実施できます。加えて、オープンイノベーションを目的とした共創スペースも設け、産官学連携や他企業との協業機会を獲得することで、イノベーションの創出を一層加速させ、世界に変わらない「安心」をお届けし、「安全で住みよい豊かな社会へ貢献し、感謝され、愛される企業」を目指してまいります。

燃焼及び消火実験（模擬マンション）

消火及び操作訓練（防災訓練棟）

（関連動画のご案内）
①モリタATIセンター紹介ムービー #1
https://www.youtube.com/watch?v=178WNxmE-Rg
②モリタATIセンター紹介ムービー #2
https://www.youtube.com/watch?v=CYxr4dcMVRw

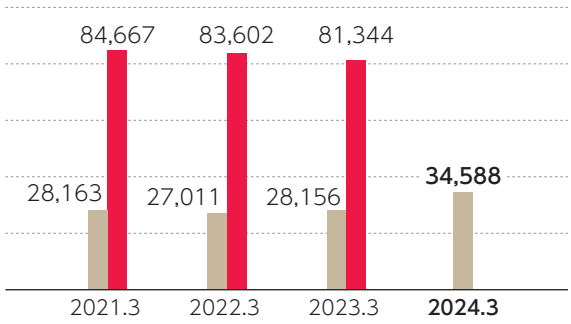
①　②

財務ハイライト（連結）

OPERATION HIGHLIGHTS

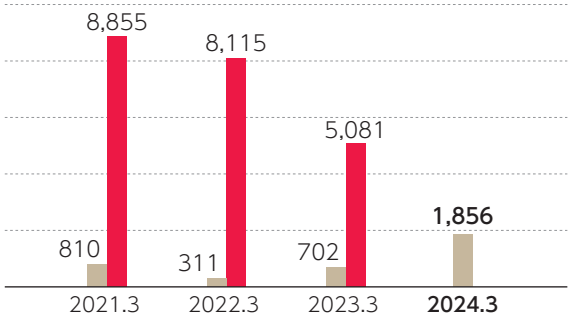
● 売上高

単位：百万円　第2四半期　通期



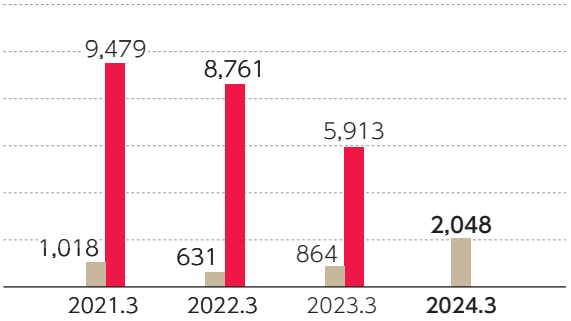
● 営業利益

単位：百万円　第2四半期　通期



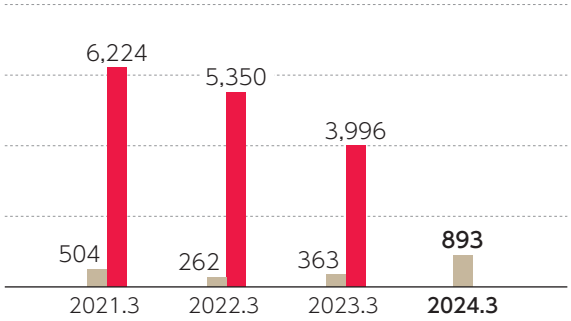
● 経常利益

単位：百万円　第2四半期　通期



● 親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益

単位：百万円　第2四半期　通期



セグメント別概況

防災事業

売上高
10,302百万円
前年同期比
22.7%増

セグメント利益
1,020百万円
前年同期比
81.7%増

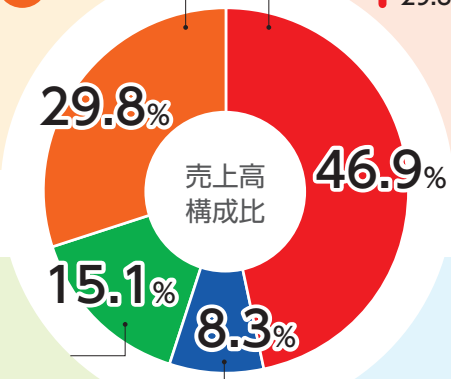
消火器及び消火設備の売上が順調に推移し、増収増益。

消防車両事業

売上高
16,213百万円
前年同期比
29.8%増

セグメント利益
151百万円
前年同期は
344百万円の損失

国内において製品の売上が堅調に推移し、増収増益。



環境車両事業

売上高
5,209百万円
前年同期比
16.3%増

セグメント利益
289百万円
前年同期比
76.4%増

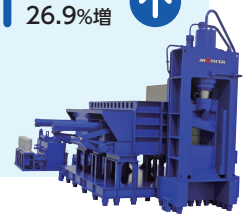
製品の売上が堅調に推移し、増収増益。

産業機械事業

売上高
2,861百万円
前年同期比
2.6%増

セグメント利益
399百万円
前年同期比
26.9%増

製品の売上が堅調に推移し、増収増益。



会社・株式情報

商号	株式会社モリタホールディングス
創業	1907(明治40)年4月23日
設立	1932(昭和7)年7月23日
資本金	47億4,612万円
大阪本社	大阪市中央区道修町3丁目6番1号
東京本社	東京都港区芝5丁目36番7号
事業内容	グループ各社の事業活動の支配・管理 及び管理間接業務の受託

役員

代表取締役会長兼CEO	中島正博
代表取締役	金岡真一
取締役	森本邦夫
取締役	村井信也
取締役	磯田光男
取締役	川西孝雄
取締役	北條正樹
取締役	加藤雅義
取締役	福西宏之
常勤監査役	浅田栄治
監査役	太田将
監査役	西村捷三
監査役	金子麻理
社長執行役員	金岡真一
常務執行役員	森本邦夫
常務執行役員	村井信也
常務執行役員	伊藤満

株式のご案内

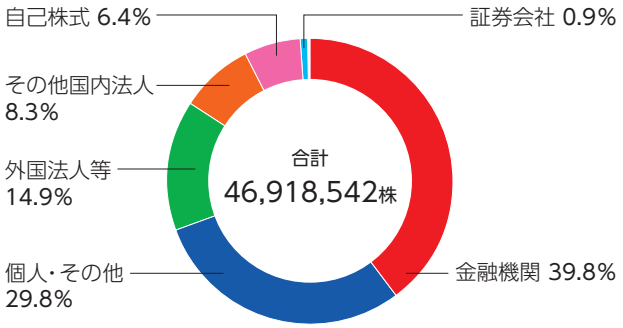
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会　毎年3月31日 期末配当金　毎年3月31日 中間配当金　毎年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
公告の方法	電子公告とし、当社のホームページに掲載する。 https://www.morita119.com/ir/stock/kohkoku.html
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031(土日休日を除く)
(インターネットホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
上場証券取引所	東京証券取引所
1単元の株式数	100株

主要グループ会社

株式会社モリタ	兵庫県三田市テクノパーク1番地の5 はしご車、消防ポンプ車、その他各種消防車両並びに特殊車両の開発・製造・販売
モリタ宮田工業株式会社	東京都江東区有明3丁目5番7号 消火器を中心とした消火関連機器、消火装置、その他各種防災機器・設備の開発・製造・販売
株式会社 モリタ環境テック	千葉県船橋市小野田町1530番地 リサイクル処理施設、その他各種ごみ処理施設の設計施工並びに各種大型油圧機械の開発・製造・販売
株式会社 モリタエコノス	兵庫県三田市テクノパーク28番地 衛生車、塵芥車等の環境保全車両の開発・製造・販売
株式会社 モリタテクノス	兵庫県三田市テクノパーク32番地 消防車両・救助用資機材等のアフターサービス・メンテナンス並びに電子応用機械器具・情報処理機械器具の開発・製造・販売
BRONTO SKYLIFT OY AB	フィンランド共和国 タンペレ市 屈折はしご付消防車及び高所作業車の開発・製造・販売

所有者別株式数分布状況

2023年9月30日現在



大株主(上位10名)

2023年9月30日現在

株主名	持株数(千株)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,586
モリタ取引先持株会	2,328
第一生命保険株式会社	2,123
株式会社みずほ銀行	2,087
株式会社三菱UFJ銀行	2,048
株式会社三井住友銀行	2,007
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,874
エア・ウォーター株式会社	1,730
三井住友信託銀行株式会社	1,667
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE THE HIGHCLERE INTERNATIONAL INVESTORS SMALLER COMPANIES FUND	1,006

(注) 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 当社は自己株式2,981千株を保有しております。

人と地球のいのちを守る
MORITA
株式会社モリタホールディングス

[大阪本社]
〒541-0045 大阪市中央区道修町3丁目6番1号
06-6208-1907
[東京本社]
〒108-0014 東京都港区芝5丁目36番7号
03-6400-3480
https://www.morita119.com

VEGETABLE OIL INK

UD FONT ユニバーサルデザイン(UD)の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。